

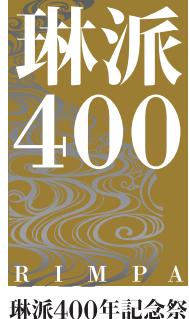
琳派400年記念祭とは

琳派とは江戸時代初期の芸術家、本阿弥光悦を始まりとする、日本の美の一大水脈のことです。その意匠性は、絵画の世界にとどまらず、衣装・漆芸・陶芸・屏風・扇面など生活に密着した伝統工芸の世界にも波及しました。2015年は、本阿弥光悦が京都洛北鷹峯に光悦村を拓いて400年目の節目の年。京都からさまざまな団体と共に、約1年間、「琳派400年記念祭」を開催します。

風神雷神図屏風(建仁寺)／俵屋宗達



記念ロゴマーク



Fashion Cantata from KYOTO 2015 関連事業について

古都コレクション2015 in 天龍寺　主催: 京都府

和装文化の振興及び和装産業の活性化や、きもの着用機会の創出を目的に実施します。今回のテーマは「春・琳派」。創作きもの展示やファッションショー、お茶や踊りの鑑賞など、非日常の空間を演出し、きものに魅了します。

開催日：3月14日(土)

場所：世界遺産 臨済宗天龍寺派総本山 天龍寺(友雲庵)
時雨殿(2階大広間)

対象：きものが好きな方、きものに関心がある方、
きものを着て春のお出かけをしたい方

定員：450名様を無料ご招待

詳細：「京都きものパスポート」ホームページ
<http://www.kimono-passport.jp>



古都コレクションPRチラシ

きものでカンタータ　主催: 京都府

前回ご好評いただいた、女子大生を対象とする、
きもの姿での京都の伝統文化体験やファッション
カンタータの舞台裏見学を今年も実施します。

開催日：ファッションカンタータ開催同日

場所：京都劇場、他

対象：きものに関心がある女子大生

詳細：「京都きものパスポート」ホームページ
<http://www.kimono-passport.jp>
情報公開 3月中旬予定

京都駅ビル ファッションセンター ウィーク

実際にショーで使われた衣装の展示や琳派400年に関連した展示などを行います。

開催期間：平成27年5月19日(火)～6月21日(日)予定



昨年の様子

出演者等プロフィール



杏 【ゲストモデル】

15歳から『non-no』専属モデルとして活動。2005年から海外のプレタポルテコレクションでも活躍。2007年にドラマで女優デビューし、2010年にはミュージシャンとしてラブソング・カバー・アルバムを発売。2013年NHK連続テレビ小説『ごちそうさん』のヒロインとして人気を博す。過去のファッションカンタータではメインモデルとして7回の出演実績をもつ。



松島花 【ゲストモデル】

1989年生まれ。東京都出身のファッションモデル。原宿でのスカウトをきっかけにデビュー。Oggiの専属モデル。GLAMOROUS、PS、SPUR、GINZA、装苑をはじめとした雑誌や、資生堂、グリコ、リクルート、ららぽーと、日本マクドナルド、UNIQLOなど多くのCMでモデルとして活動している。近年では、ドラマ出演でも活躍中。



御秒奈々 【サポートモデル】

島根県松江出身。モデルをはじめ、リポーターやバラエティーなど様々なジャンルで活動。知識を活かして数々のクイズ番組に出演。フジテレビ「YOU vs. 7」ではウイークスター(優勝)を獲得。現在は、出身地の応援サポートやJR西日本「山陰魅力発信大使」としても活動中。3月14日開催の「古都コレクション2015 in 天龍寺」にも出演予定。



藤井b泉 【ダンサー】

大阪府出身。英国バレエ留学を経て渡米・渡欧し多ジャンルの作品出演やウェスト・エンドミュージカル『Movin' out』出演。帰国後、国内初の劇場専属舞踊団Noism1に所属。退団後は演劇舞台やWS講師、振付活動を行う。2014年ダンスユニット『素我螺部(スカラベ)』を結成し、新たな活動幅を広げる。



宮原由紀夫 【ダンサー】

1986年佐賀県生まれ。大阪芸術大学卒業後に渡欧。劇場専属舞踊団Noism1に所属し国内外をツアードラム主要パートを踊ると同時に、創作作品を発表。退団後フリーランスとなり藤井b泉らとダンスユニット『素我螺部』を結成。



沖野修也 【DJ】

90年代初頭にDJユニット『KYOTO JAZZ MASSIVE』を結成。10年以上に渡り日本のクロスオーバー/ジャズ・シーンを支え、同時に海外進出も成功。ファースト・シングルはBBCラジオZUBBチャートで3週連続1位を獲得。02年にファースト・アルバムを全世界リリース。名実共に世界的なアーティストとなる。世界各国でツアードラム高い評価を得ている。



石橋義正 【演出・構成】

1968年京都生まれ。1997年公開の劇映画『狂わせたいの』が第8回日本映画プロフェッショナル大賞新人監督賞受賞。能や長唄や和太鼓などの伝統芸能とメディアテクノロジーを融合した舞台や、立体視映像とコンテンツボラーダンスを融合させたメディアパフォーマンス、長編劇映画の脚本・監督など、アート、舞台、映画とジャンルを越えて活動中。

事業主催者等

- ◆主 催 ファッションセンター開催委員会、京都商工会議所
- ◆共 催 京都府、京都市
- ◆後 援 近畿経済産業局、琳派400年記念祭委員会
- ◆提 供 西日本旅客鉄道株式会社
京都駅ビルグループ(ジェイアール京都伊勢丹、ホテルグランヴィア京都、
京都駅ビル専門店街ザ・キューブ、京都駅前地下街ポルタ、京都駅ビル開発)
- ◆制作協力 株式会社毎日放送

【ファッションセンター開催委員会について】

同委員会は、京都を代表する伝統文化である服飾文化産業の振興を目的に、平成4年1月に設立しました。

〈構成団体〉以下14団体(順不同)

- | | | |
|-------------------|---------------|------------------------|
| ・京都商工会議所 | ・丹後織物工業組合 | ・ファッション京都推進協議会 |
| ・公益財団法人京都和装産業振興財団 | ・京友禅協同組合連合会 | ・京都プリント振興協会 |
| ・京都織物卸商業組合 | ・西陣織物産地問屋協同組合 | ・和装学院振興協議会 |
| ・西陣織工業組合 | ・京染卸商業組合 | ・京都服飾デザイナー協会 |
| | ・京都染呉服振興会 | ・一般社団法人NDK日本デザイン文化協会京都 |